

みなみっ子

学校教育目標：明るくたくましい みなみっ子

～ 和・敬・節 ～

千葉市立小中台南小学校
第2号 令和7年5月1日
稲毛区小仲台8-15-1
電話 255-1441



風薫る季節を迎えて

校長 田島 明美

校庭の木々の緑が澄み切った青空に映え、時折吹くさわやかな風が心地よく感じられる季節になりました。過日行いました学校説明会、学級懇談会には、ご多用中にもかかわらず多くの保護者の皆様のご参加をいただき感謝申し上げます。限られた時間ではありましたが、学校説明会では今年度の学校経営基本方針等について、学級懇談会では学級経営方針や担任の思い等を伝えさせていただきました。今後、何かお困りやご心配なことがございましたら、ご相談くださいますようお願いいたします。

進級してから約1か月がたちました。新1年生を迎え学校が明るく活気づいています。朝の登校では、1年生のスピードに合わせて見守りながら一緒に登校する上学年の姿が見られます。昇降口では、計画委員会の子供たちが廊下に立ち、登校してくる子供たちに、「おはようございます」と元気よく挨拶をしています。1年生の下駄箱前では6年生の子供たちが優しく1年生を出迎え、「おはよう」「困っていることはある?」「大丈夫だよ」と優しく声をかけています。

入学当初の1年生は、不安から泣いてしまう子や場所がわからず戸惑う子もたくさんいます。そんなときに6年生と一緒に教室まで行ってくれたり、朝の準備を教えてくれたりしています。これは、担任の助けになってくれているということだけではなく、1年生の精神的な安定にも大きな役割を果たしています。困っているときに声をかけてくれた、優しくしてくれた、教えてくれたという経験は不安感や戸惑いを緩和します。そして、学校は困っても誰かが助けてくれる場所だという安心感や上級生って優しいな、かっこいいなという憧れのような思いをもちます。優しくしてもらえたり、一緒に遊んでももらえたりすると、自分が大切にされていると感じられ、自信が生まれます。

高学年の子供たちにとっても、自分を慕ってくれる幼い存在がいることで、「役に立てる」「誰かを支えられる」という自信につながります。どの子も1年生を前にすると、やわらかな表情になり、自然と1年生と目線を合わせて優しい言葉がけや行動をしています。自分より幼い子に寄り添い、守ろうとする中で、子供たちは自然に相手の立場に立って考えることの大切さを学びます。そのような経験から、子供たちは自分を大切に、他者を大切にする心を身につけていくのだと思います。

また、学年が違えば、ものの見方や感じ方も異なります。低学年と高学年では、同じ出来事でも感じ方や考え方、行動がまったく違うこともあります。異学年と交流することによって、「自分とは違う考えや感じ方がある」「同じ考えや感じ方でも別の行動をすることがある」ということを理解し、自分の考えだけでなく、相手の考えを尊重できる心が育っていきます。さらに、待つこと、許すことなどの寛容さも身に付けることもあるでしょう。

5月は、スポーツフェスティバルや5年生の移動教室など様々な行事があります。学年の友達はもちろん、なかよし活動(縦割り)や委員会活動など学年の枠を超えて関わる機会が増えてきます。この一年間、子供たちが友達と心を通わせながら、大きく成長することを願います。

子供たちは新しい環境の中で、緊張感をもって生活してきました。そろそろ4月からの疲れが出てくる時期です。子供たちの小さな変化にも対応できるよう、きめ細かな指導と支援を心がけたいと思います。何かご心配な点やお気づきの点等ございましたら、遠慮なくご連絡ください。

今後とも、ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。



みなみっ子スポーツフェスティバルについて

5月31日（土）にお弁当持参で、実施します。

予備日は、6月1日（日）で、2日（月）は振替休業です。

天候不順が続く場合、3日（火）の実施で、以降は順延となります。

参観については、当日多くの方のご来校が予想されますので、競技や演技をしている学年の保護者の参観を優先させていただきます。防犯上、会場の出入口は、鉄塔側の門とさせていただきます。また、お車、自転車での来校は、できません。ご理解とご協力をお願いいたします。

スポーツフェスティバルについての詳細は、改めてお知らせいたします。



気温等が高い時期における服装について

5月に入ると気温が高くなることが予想されます。また、スポーツフェスティバルに向けて体育的活動も多くなるかと思えます。汗をかき、代わりの体操服がない場合は、代替の服装（Tシャツやポロシャツ等）でも構いません。汗をかいたまま過ごすことのないよう着替えのご準備、水分補給がしっかりできるよう水筒のご協力をお願いします。なお、暑さ等の理由から体操服で下校する際には、防犯上、名前等が見えないよう上着を羽織って変えるようご配慮をお願いいたします。

「学校における合理的配慮の提供」について

平成28年4月1日から公立学校において、配慮を必要とする児童生徒への合理的配慮の提供が義務となっております。合理的配慮は、子供に合った必要かつ適当な変更及び調整で、特定の場面で必要とされ、子供に過度な負担を課さないものです。学校に合理的配慮の提供を求める場合には、ご相談ください。

子どもにこにこサポートについて

千葉市教育委員会では、学校におけるいじめや体罰、性的嫌がらせ、家庭内での虐待などの問題に対応するために、千葉市の小学校・中学校・中等教育学校・特別支援学校・高等学校の児童生徒に「子どもにこにこサポート」の手紙相談の用紙（切手不要）を配布し、子どもをめぐる様々な問題の解決に取り組んでいます。相談用紙は年4回（4月、7月、10月、12月）学校を通して配布し、いつでも相談できるように学校の千葉市の公民館にもあります。千葉市教育委員会のホームページから相談用紙をダウンロードすることもできます。なお、電話での相談も受け付けています。本事業についてお子さんにご紹介ください。

【ピーターラビット読み聞かせ】

PTAの読み聞かせボランティアです。原則毎週木曜日の朝の時間に読み聞かせをさせていただきます。

5月は5/8…1年・6年、5/15…3年・4年、5/22…1年・2年5/29…5年

◇◇生命（いのち）の安全教育について◇◇

千葉市では、子供たちが性暴力の加害者や被害者、傍観者にさせない（ならない）ために教育や啓発の充実を進めています。毎年4月を「生命（いのち）の安全教育月間」とし、重点月間以降も子供たちに生命の尊さやすばらしさ、自分や相手を尊重し、大事にすること、一人一人が大切な存在であることなどを適宜、伝えていきます。

◇◇お願い◇◇

児童の登下校は原則徒歩通学です。学校前の通りは、登下校の時間帯は児童が多く、自転車や車も多く通り、危険な状況です。車や自転車での送り迎えが必要な場合は、担任、または学校にご相談ください。停車する位置や時間帯、停車時間のご配慮をお願いします。また、車の乗り降りの場面についても、安全面に十分ご注意ください。ご理解とご協力をお願いします。